

第7回蔵王町立中学校統合準備委員会 会議録

日 時：令和5年10月16日（月）

午後7時00分～8時18分

会 場：ふるさと文化会館 多目的ホール

出席者： 委 員 28名（4名欠席）

事務局 7名

※出席者の所属，氏名は当日会議資料のとおり

1. 開 会 （進行⇒事務局：教育総務課長）

2. あいさつ （鈴木委員長、文谷教育長）

3. 会議録の確認

4. 報 告 概算事業費の見直しについて

5. 議 事

（1）校名の選定について

6. その他

7. 閉 会 （新貝副委員長）

発言の要旨

(氏名) (概要) (要)

《開会》

教育総務課長：定刻になったので、第7回蔵王町立中学校統合準備委員会を開会する。

教育総務課長：開会にあたり、委員長の松崎永野小学校PTA会長にあいさつをお願いする。

委員長：(あいさつ)

教育総務課長：続いて、文谷教育長からあいさつを申し上げる。

教育長：(あいさつ)

教育総務課長：報告に入る前に、配布資料を確認する。次第が付いた資料19ページのもの1冊である。不足はないか。

教育総務課長：ここで、定足数を報告する。委員総数32名中、28名が出席しているため、準備委員会設置要綱第6条第2項の規定により、本日の会議は成立した。

教育総務課長：次に、会議録の確認に入る。事務局から説明する。

教育総務課長：続いて、次第に従い報告に入る。概算総事業費の見直しについて事務局から説明する。

準備室長：(資料3～4ページに基づき説明)

教育総務課長：ここままで質問はないか。

委員：スクールバスをマイクロバスではなく中型バスにするとのことだが、1台何人乗りのバスを考えているのか。

(氏名)

(概

要)

準備室長 : マイクロバスだと20から24人程度であり、中型バスだとざおうさまバス程度でおおよそ30人くらいである。公共交通機関を利用できない区間は主に宮方面が想定されている。朝の登校時間帯に白石から来る路線バスの乗車状況を見ると、蔵王高校の生徒のほか、町外からの利用も含めて相当数乗っている。宮方面の中学生全員が路線バスに乗車することは、現状では困難であるためスクールバスを追加で整備するように計画を見直したものである。

教育総務課長 : 他にないか。

委員 : 議会での説明は終わっているということで間違いはないか。

教育総務課長 : 議会に対しては、議員全員協議会において、全く同じ資料を示して説明している。

教育総務課長 : 割石の破碎による増があるとのことだが、前もってわかることではないのか。議員からはどのような意見がでたのか。

準備室長 : 議会で説明した際は、委員発言のとおり意見がでていいる。割石の破碎はわかっていることではないかということや、防災調整池について前もって確認できなかったのかというような意見があった。

これらについては、令和3年3月に策定した施設整備基本計画にある程度盛り込まれているが、この時点で設計は行っていない。「このような形にする」というような計画であったが、この事業は宮城県から開発許可を受ける必要があることから、具体的な設計の中で許可基準と基本計画の整合性を含めて検討を進めたところ、基準に適合しないことが確認されたため見直しを行ったものである。

準備室長 : その他、資材費の高騰や、国の施策に基づく労務費の上昇などにより、建築、土木工事費以外も含めて全体的に増加する見込みであることを説明した。

(氏名)

(概

要)

教育総務課長：他に無いか。

委員：(無し)

教育総務課長：他に無いようなので、報告は以上とする。続いて議事に入る。委員会設置要綱第6条の規定により委員長が議長を務めることになっているため、永野小学校の松崎会長にお願いする。

議長：議事(1)校名の選定についてを議題とする。事務局から説明願う。

準備室長：(資料5～8ページに基づき説明)

準備室長：当準備委員会の委員は32名中11名が改選になっていることから、「蔵王町立統合中学校校名選考要領」のうち、本日の選考に関わる第3条第4項について、確認をお願いしたい。

議長：ここまでで質問等無いか。

委員：(無し)

準備室長：特に意見が無いことから、選考要領については記載のとおりとする。引き続き資料9ページから17ページについて説明する。

準備室長：(資料9ページ～17ページについて説明)

議長：ここまでで質問等無いか。

準備委員：第1次選考を通過した案が6つある。特に「蔵王」などは同じ名前が県内又は県外にあるかどうか確認したか。

準備室長：山形市には「蔵王第一中学校」、「蔵王第二中学校」とあるが、インターネットで調べた限りでは「蔵王中学校」というのは存在しないと思われる。仮に、他都道府県に存在する学校と同じ校名を付けることができないという決まりはない。例えば、令和7年4月に統合して開校予定の美里町の中学校は「美里中学校」と決定したが、全国をみるとすでに存在している。

(氏 名)	(概 要)
委員	: 応募があった学校名にした理由を重視した考えを持つことが重要である。蔵王町にあるから「蔵王」が1位というのは確かだが、校名に対する理由を考慮した考え方のもとで、蔵王町という名称はどこから来たのかということなども踏まえて考えてみるべきではないかと思う。数が多いからということだけではなく考えてほしい。
準備室長	: そういうことを踏まえて応募した理由も含めた資料を配布している。
議長	: 他に質問等はないか。
委員	: (特になし)
議長	: 無ければ、選考要領第3条第4項に基づき校名選考のための投票を行う。事務局が投票用紙を配布する。その後、10分間程度時間をとるので、最大3校名を記載し投票すること。
委員	: (投票)
議長	: 全委員の投票が終了したことから、直ちに開票と集計を行う。その間、15分程度休憩とする。
事務局	: (開票及び集計結果配布)
議長	: 集計が完了したことから、事務局より報告及び説明願う。
準備室長	: (投票結果集計表に基づき説明)
準備室長	: 集計表の結果に基づき、第1位「蔵王」、第2位「桃花」、第3位「秀峰」の3案を、準備委員会での選考結果として町に報告してよいか。
委員	: (拍手により承認)
議長	: 事務局から説明があったが、意見や質問はないか。

(氏名)

(概

要)

委員 : 第2位について「とうか」と読ませる案が多いが、「おうか」と読ませている案がある。

準備室長 : 一般から3点と生徒からの応募1点で「とうか」と読ませる案が4点ある。一方、一般からの応募で「おうか」と読ませる案が1点出ている。

委員 : 「とうか」がよい。

準備室長 : 委員会の総意として「とうか」と読ませるのがよいとのことであれば、そのように決定したいがどうか。

委員 : (承認)

議長 : 他に、意見等はあるか。

委員 : (無し)

議長 : なければ、以上で議事の一切を終了する。

教育総務課長 : 本日の協議は全て終了となるが、その他として委員からなにかあるか。

委員 : (無し)

教育総務課長 : 無ければ事務局から説明から説明する。

準備室長 : 2点ほど説明する。本日、準備委員会として3案を選定した。今後、町長に報告し承認を受けて決定という流れになる。決定した際は、書面等でお知らせする。

教育総務課長 : 閉会にあたって、宮小学校新貝PTA会長にあいさつをお願いする。

副委員長 : (あいさつ)

《閉会》